

真島 輝幸(兵庫)

民生児童委員の頃より「子どもへのまなざし運動」に賛同し、退任後交通量の多い下洲南交差点に立って、雨の日も風の日も子どもたちの安全を見守っている。この場所は、車の往来も多く、スピードもあって危険である。子どもたちと笑顔であいさつし、温かいふれあいをもっている。



役野 巖(兵庫)

元自治会長。毎日かかさず子どもたちの安全を見守っている。ゆめタウンを間近に見るこの地区は車両の往来もたいへん多く、交通事故の多い地区である。「毎日子どもたちと会話・あいさつを交わすのが楽しみ」と喜んで行っている。「子どもへのまなざし運動」にも深く賛同している。



中村 知宏(兵庫)

以前より健康のためのウォーキング途中で子どもたちの見守りをしてきた。本格的に平成20年より兵庫小学校近くの交差点に立ち、子どもたちの見守り活動を行っている。「僕の居場所」として、毎日子どもたちに温かいまなざしとあいさつを交わしている。



俣野 初朗(北川副)

地域役員だった頃よりふれあい祭りに貢献しており、新たに「ふれあいまつり専門委員会」が発足して以来、中心となって企画運営を行ってきた。小中学生にボランティア活動を呼びかけたり、「まなざしちゃんじカード」を作成したりして子どもと大人が一体となってまつりを盛り上げるため力を発揮している。



吉田 謙二(金立)

少年センター育成委員退任後も10年間にわたり登校見守りボランティアとして毎日早朝より小学校校門に立ち、登校時における交通安全やあいさつ運動を行っている。親しくあいさつを交わすだけでなく中学生・高校生・地域の方々との温かい心の交流が広がっている。



本村 一見(南川副)

平成15年より南川副小や川副中校区の子どもたちへ交通安全やあいさつ運動を推進している。毎朝一日も欠かすことなく学校前に立って、登校する子どもたちの交通指導や声かけをしており、子どもたちは元気に通学ができています。また、青色パトロールや街頭指導にも積極的に取り組んでいる。

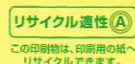


お問い合わせ

佐賀市教育委員会 教育総務課 子どもへのまなざし運動推進室

電話：0952-40-7354 FAX：0952-40-7394

Email：kyoiku@city.saga.lg.jp



平成24年度 第3回まなざしキラリ賞



この賞は、子どもを育む4つの場(家庭、地域、企業等、学校)で、4つの視点(命、自立、他者とのかかわり、子どもを取り巻く環境)を基準に「キラリ」と光る取り組みをしている団体や個人を表彰するものです。



キラリ大賞<団体の部>

セブンイレブン

佐賀高木瀬東5丁目店(高木瀬)

本店はまなざし運動の趣旨に賛同し、店員皆で来店する地域の子供たちに目配りしている。例えば、中学生が父親代わりにタバコを買いにきた時に丁寧に断ったところ、怒鳴り込んできた父親に毅然とした対応をとったり、気になる児童が長時間立ち読みをしていると声をかけて帰宅させたりするなど声かけやあいさつを行っている。



大財フラワーロード実行委員会(循誘)

20年にわたって大財地区で地域の環境美化に貢献している。年間4回の花植え、古株取り活動では子どもたちを中心に子ども会、長寿会、婦人会の皆さんが参加し、また年間を通して花の手入れ、水遣りなどふれあい活動をする中で子どもたちとの交流を楽しんでいる。



神野福寿会連合会(神野)

神野小学校校区で毎月初め、学期初め、8月の全校登校日に交差点で交通安全指導とあいさつ運動を行ったり、授業での「昔遊び」や「名人さんに学ぶ」で子どもたちとふれあったりしている。道路で会ってもお互いによくあいさつをするようになった。青色パトロールでは各団体と交替で下校時間に通学路や公園周辺を見回っている。



シンテック株式会社(鍋島)

子どもたちの登下校時に時刻が分かるように大型の時計を当社前に設置している。また、まなざし運動が始まってすぐに参加登録し、工事現場、事務所等に子ども110番を掲示した。社員の意識改革を行い、登下校時に怪我した子どものお世話をするなど営業時や通勤時に子どもを見守っている。



諸富っ子見守り隊(諸富)

平成18年より子どもとのふれあいを大切にしながら次世代を担う健やかな諸富っ子を育成する活動を行っている。学校での学習支援、学校行事への参画、環境整備支援を通しての交流活動、地域や散歩コースでの見守り活動やあいさつ運動の実践などを行っている。また、「見守り隊ニュース」の発行による広報活動も行っている。

